

補助事業番号 28-72
補助事業名 平成28年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 地方独立行政法人山口県産業技術センター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

県内企業における地域イノベーション及びものづくり技術の高度化・ブランド化、技術課題解決を推進するため、製品の高度化、高品質化、高付加価値化、高信頼性化に必要となる「製品評価技術の向上」を支援するための機器の整備を目的としています。

(2) 実施内容

気化された物質を成分分離し、試料中成分の定性・定量分析を行うガスクロマトグラフ及び放射ノイズや伝導ノイズなどの電子機器から放出され、他の電子機器の誤作動や故障の原因となる不要な電氣的ノイズ（エミッション（EMI））を評価する電磁干渉試験機を整備します。

2 予想される事業実施効果

山口県産業技術センターは、今後の県内ものづくり企業の成長を支援するために目指す戦略の方向性と工程を示した「技術戦略」を策定し、「県内企業のものづくりのパートナー」としての機能を強化することとし、「県内企業の戦略産業（医療・環境・エネルギー）分野への参入に向けた地域イノベーションの推進」、「ものづくり技術の高度化・ブランド化の推進」、「地域の中小企業が抱える技術課題解決の推進」に積極的に取り組んでいます。本補助事業により整備する機器を活用することで、この取組を更に加速することが期待されます。

3 本事業により導入した設備

①ガスクロマトグラフ (<http://www.iti-yamaguchi.or.jp/equipment/354/>)

気化された物質を成分分離し、試料中成分の定性・定量分析を行う機器です。検出器の違いにより、成分及び感度の選択ができ、微量成分や有機物質に特化した分析が可能です。また、ガスを直接分析するだけでなく、液体や固体からの揮発性物質や加熱・反応等により発生した物質も分析可能であり、幅広い目的で利用できます。

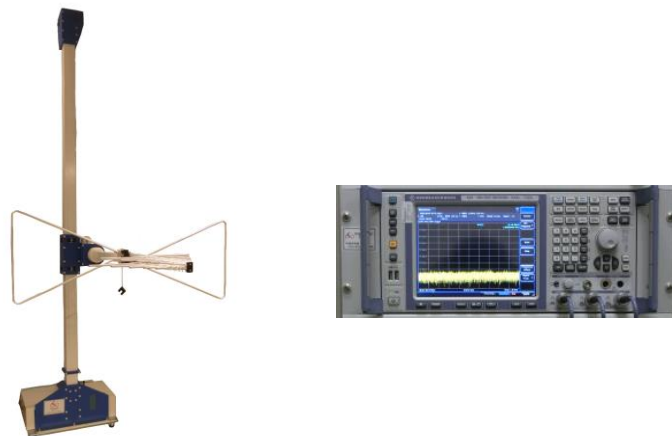


ガスクロマトグラフ

設置場所：【地方独立行政法人山口県産業技術センター】

②電磁干渉試験機 (<http://www.iti-yamaguchi.or.jp/equipment/143/>)

放射ノイズや伝導ノイズなどの電子機器から放出され、他の電子機器の誤作動や故障の原因となる不要な電氣的ノイズ（エミッション（EMI））を評価する機器です。この測定は、試験規格が定められており、開発した製品を販売、輸出する際は、この規格に適合していることが求められます。本機器は、この試験規格に準拠した測定が行えるため、信頼性の高いエミッション特性の評価が可能です。



電磁干渉試験機（左：ハイブリッドアンテナ、右：EMIスペアナ・レシーバ等）

設置場所：【地方独立行政法人山口県産業技術センター】

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 地方独立行政法人山口県産業技術センター (チホウドクリツギョウセイ
ハウジン ヤマグチケンサンギョウギジュツセンター)

住 所 : 〒755-0195

山口県宇部市あすとぴあ四丁目1番1号

代 表 者 : 理事長 木村 悦博 (キムラ エツヒロ)

担当部署 : 経営管理部経営企画グループ (ケイエイカンリブ ケイエイキカクグル
ープ)

担当者名 : 専門研究員 稲田 和典 (イナダ カズノリ)

電話番号 : 0836-53-5051

F A X : 0836-53-5070

E-mail : info@iti-yamaguchi.or.jp

U R L : <http://www.iti-yamaguchi.or.jp/>